

中国圏・四国圏
プレ広域地方計画合同協議会資料

日時：平成20年2月1日（金） 11：00～
場所：全日空ホテルクレメント高松 3階「飛天」

第1回 中国圏・四国圏プレ広域地方計画合同協議会

議事次第

1. 開会
2. 中国圏・四国圏広域地方計画合同協議会について
3. 議事
（1）中国圏・四国圏の現状と連携テーマについて
4. 閉会

【配付資料】

座席表、出席者名簿

議事次第

資料1 中国圏・四国圏広域地方計画合同協議会について（案）

資料2 中国圏・四国圏広域地方計画策定の流れ

資料3 中国圏・四国圏の連携テーマについて

参考資料1 中国圏広域地方計画の目次構成（案）

参考資料2 四国圏広域地方計画の目次構成（案）

中国圏・四国圏広域地方計画合同協議会について(案)

平成 20 年 2 月 1 日

1. 合同協議会について

1) 合同協議会の目的

中国圏及び四国圏の広域地方計画の策定・実施に際し、両圏域の共通課題や日本海から太平洋にわたる広域的な連携に関する事項について協議するため、中国圏・四国圏広域地方計画合同協議会（以下、「合同協議会」という。）を開催する。

2) 合同協議会の開催等

①会議の開催

各圏域における広域地方計画協議会の設立後、合同協議会を開催する。合同協議会は、中国圏及び四国圏の広域地方計画協議会会長が招集し、会議の議事進行は、開催地の圏域における協議会の会長が務める。

②構成員

合同協議会の構成員は、各圏域の広域地方計画協議会の構成員とする。なお、各圏域の協議会の会長が必要があると認める場合は、各圏域の広域地方計画協議会の構成員以外の者を参加させることができることとする。

2. プレ合同協議会について

合同協議会開催までの取組について

- ・合同協議会開催までの間、中国圏・四国圏プレ広域地方計画合同協議会（以下、「プレ合同協議会」という。）を開催し、合同協議会の開催に向けて必要な検討を進める。
- ・プレ合同協議会は、中国圏及び四国圏のプレ広域地方計画協議会会長が招集する。
- ・プレ合同協議会の会議の議事進行は、開催地の圏域におけるプレ協議会の会長が務める。
- ・プレ合同協議会の構成員は、各圏域のプレ合同協議会の構成員とする。
- ・その他プレ合同協議会の運営に関し必要な事項は、プレ合同協議会に諮って定める。

中国圏・四国圏の連携テーマ概要

中国圏の将来像

<p>1. 地域の多様性を活かした交流・連携で、持続的に発展する中国圏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な地域が連携した一体感のある中国圏の形成 ○隣接ブロックを含めた交流・連携による活力・魅力の向上 ○東アジアをはじめ世界に開かれた交流・連携 ○中国圏の持続的発展を支える多様な人材の育成・確保
<p>2. 産業集積や地域資源を活かした新たな挑戦で、持続的に成長する中国圏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○国際競争力のある産業の振興 ○地域の活力につながるサービス産業の振興 ○地域資源を活かした地域経済の活性化
<p>3. 多彩な文化と自然を活かして、多様で豊かな生活を楽しめる中国圏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○中山間地域と都市地域の交流・連携等による生活サービス機能の確保 ○安全・安心な国土・地域づくりの推進 ○多様な主体が連携・協働した地域づくりの推進

四国圏の目標

<p>①安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国 ～心穏やかに暮らせるやすらぎの実現～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①災害に強い地域をつくる ②自然・地球環境との調和を高める ③地域の暮らしの快適性を高める
<p>②地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国 ～グローバル化を生き抜く産業群の形成～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①絶え間ないイノベーションにより世界に通用する産業を育てる ②多面的成長力を持つ産業集積を高める
<p>③歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国 ～おもてなしの心あふれた癒やしの実現～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①美しい風土を形成し、地域の魅力を高める ②歴史・文化的資源を継承し地域の独自性を発揮する
<p>④東アジアを始め、広域的に交流を深める四国 ～進取の息吹を与える交流の創出～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①東アジア・世界との交流を活性化 ②環瀬戸内圏や全国との交流を活性化 ③圏域内の交流を活性化
<p>⑤中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国 ～農山漁村と都市の共生～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①農山漁村（中山間地域等）の暮らしと環境を支える ②都市の魅力・快適性を高める

※ は隣接ブロックと連携すべき分野

連携テーマ

○交流・連携の方向に基づき、これまでの検討を踏まえ、下記のような連携テーマを提案する。

<p>連携テーマ1</p>
<p>広域観光・インバウンド観光の推進</p>
<p>連携テーマ2</p>
<p>産業集積地間の連携による国際的な産業拠点形成</p>
<p>連携テーマ3</p>
<p>瀬戸内海の環境保全と修復</p>
<p>連携テーマ4</p>
<p>暮らしの安全・防災ネットワークの整備</p>
<p>連携テーマ5</p>
<p>広域交通ネットワークの連携促進</p>